

# 甲府市 農業委員会だより

発行 甲府市農業委員会  
 住所 〒400-8585  
 山梨県甲府市丸の内一丁目18番1号  
 電話 055-237-1161(内線7344)  
 055-237-5892(直通)  
 編集 甲府市農業委員会だより  
 編集委員会



(桃の摘花作業：上曾根町 )

## — おもな内容 —

	ページ
○ 農業委員会活動報告 .....	2
○ 普及センターコーナー他 .....	3
○ 甲府市農業賞他 .....	4
○ 農感記第30集 .....	5
○ 甲府市賃借料情報他 .....	6



(小正月行事「どんど焼き」：右左口町 )

# 農業委員会活動報告

## 先進地視察研修・静岡県 御前崎市農業委員会及び 農業振興拠点施設

平成25年11月14日(木)に御前崎市農業委員会にて視察研修を実施いたしました。御前崎市農業委員会においては農地の有効利用、担い手の確保・育成、担い手への農地の利用集積活動、農地の利用状況調査とその結果発生した遊休農地の解消などの各事例について、研修をしてまいりました。



さらに御前崎市は「農業振興拠点施設の整備事業地」の開業に向けて「直販」「6次化」「体験」「交流」をキーワードに農家を元気にするプロジェクトを推進し、農業の施設化により、増加した耕作放棄地への解消などを目指す取り組みについても併せて研修いたしました。

## 東日本ブロック農業委員会職員現地研究会

平成25年10月22日(火)・23日(水)の両日、本県笛吹市において東日本ブロック農業委員会の代表者が出席して開催されました。

初日前半は東京農工大学・淵野教授による「新たな農地制度のもとでの農業委員会の役割と今後のあり



方」についての講演会が開催されました。

後半については、パネルディスカッションのテーマとして、「農地基本台帳の整備・活用と農地利用集積の促進に向けて」と題して

福島県郡山市・茨城県八千代町・福井県永平寺町の各農業委員会から具体的な実践報告がされました。その後全体討議が行われ大変活発な意見交換が繰り広げられました。

2日目前半は、全国農業会議所農地組織対策部からの情勢報告として、農業委

員会組織の農地・組織対策の課題と対応等様々な側面からの報告事項が発表されました。

後半については、みずほ総合研究所・林文隆講師による「日本経済を読む!」と題しての講演会が開催されました。

2日間を通じて東日本各地の農業委員会の課題については、事例を参考に諸問題等解決の一助になる大変有意義な研究会になりました。

なお、次年度は山形県天童市で開催されます。

## 農業委員の研修等

毎月の総会・農地調査・運営委員会・各地域ブロック会議・編集委員会などの各会議、農地利用状況調査・農地利用集積業務・農地台帳修正業務の他に、各地域においての農業に対する相談業務の他に次の研修や行事等が実施されました。

○10月4日(金)

埼玉県さいたま市中央区  
関東ブロック女性農業委員研修会

○10月11日(金)

甲府市役所市長会議室  
平成26年度甲府市への建議書提出

○11月5日(火)

山梨県地場産業センター  
地区別農業委員等研修会

○11月19日(火)

山梨県地場産業センター  
農政推進農業委員大会

○12月4日(木)

東京都千代田区  
農業委員会会長代表者等特別研修会

○2月7日(金)

甲府市役所会議室  
千葉県南房総市農業委員会  
視察対応

# 普及センターコーナー

中北地域普及センター  
(中北農務事務所 農業農村支援課)

## ぶどうの簡易雨よけ施設について

本県は、「果樹王国やまなし」として発展し、主要品目であるぶどう、もも、すももは、生産量日本一を堅持しています。

しかし、近年、異常気象やゲリラ豪雨等により、結実不良、病害や裂果等の障害が発生し、品質の低下や収穫量が減少したことは記憶に新しいところです。

特に、ぶどうでは降雨の影響による晩腐病等の病害の発生が問題となっておりことから、雨よけハウスの導入が大変有効です。しかし、サイドレス等の雨よけハウスの導入は、10a当たり数百万円の経費を要するため、導入に踏み切れない農家も多いことでしょう。そこで、比較的安価な簡易雨よけ施設の導入を検討してはどうでしょうか。

この簡易雨よけ施設は棚

面に幅一・二mのカマボコ型の資材(トンネルメッシュ)をのせ、ビニールを被覆し降雨を避けることから、短梢剪定をはじめ、長梢剪定でも樹形改造により結果部位を直線的とした園であれば、設置が可能です。

設置費用は10a当たり約50万円で、内資材費は35〜40万円程度と、従来の雨よけハウスと比較すると経費を抑えることができます。

この簡易雨よけ施設を設置することで、①果房への降雨が避けられるため、晩腐病をはじめとする病害の発生が抑制できる、②ジベレリン処理の再処理の心配がない、③結実初期(5〜6月)の温度を確保でき、初期肥大が促進され、果粒肥大が良くなること等の効果が期待されます。

なお、平坦地では収穫期までビニールを掛け続けると、高温となり着色不良となる場合があるため、袋・傘かけ終了後にビニールを

除去する必要が有ります。そのため、一部の農家では追加の経費を要しますが、ビニール巻き上げ方式へ改良し、ビニールの開閉作業を省力的に実施しています。

今年度、県では「果樹施設化支援事業」を新設し、平成二十五年度から簡易雨よけ施設の整備への支援(資材及び設置に係わる費用の1/2以内の補助)を行っています。

事業導入にあたっては、対象品種等が限られるなどの要件がありますので、詳細に関しては、中北農務事務所農業農村支援課にお問い合わせ下さい。



ぶどうの簡易雨よけ施設の設置状況

## 甲府市農政課より

### 新規就農者を支援します!

一、青年就農給付金  
(経営開始型)

【給付額】 150万円/年

○新規就農者の定着を図ることを目的に、就農当初から経営が軌道に乗るまでの間(最長5年間)の所得を確保するため給付金を給付します。

#### 給付要件

- ①原則として45歳未満
  - ②独立・自営就農する方
  - ③経営開始計画を作成(5年後生計が成り立つ実現可能な計画)
  - ④甲府市が定める地域農業マスタープランに位置付けられている方(見込可)
  - ⑤就農後の総所得(本給付金以外)が250万円未満の方
- 農家の子弟の方も一定

の要件を満たせば給付対象となります。詳しくは、農政課までお問い合わせください。

#### 給付対象の特例

・夫婦ともに就農する場合(共同経営者であることが明確である場合)は夫婦合わせて1.5人分を給付します

#### 二、その他の国の就農支援

- ①青年就農給付金(準備型) 農業技術の研修中に給付金を給付
- ②農の雇用事業 新規就農者を雇用して研修を実施する農業法人等を支援

#### 三、市独自の就農支援

- ①新規就農者農地集積支援事業奨励金 新規就農者(認定就農者)に農地を貸し出す貸し手に交付
- ②貸し出し農機具使用料免除

☎ 甲府市役所農政課  
TEL 298-4834

### 地域農業マスタープランの更新

平成24年度策定された次の地域農業マスタープランについて、中心となる経営体の追加等の更新を12月27日に行いました。

- ・北部山付東部果樹地域
- ・南部平坦地域
- ・中道上九一色地域

地域農業マスタープランの詳細については甲府市のホームページをご覧ください

問 甲府市役所農政課

TEL 298-4834

### 中山間地域等直接支払制度が実施されています

この制度は、農業・農村が持っている水源かん養・洪水の防止・土壌の侵食や崩壊の防止機能を重視し、耕作放棄地の増加など深刻な状況にある中山間地域での農業生産の維持を図り、

多面的機能確保する観点から、実施されています。

平成26年度の協定書提出期限は6月30日です。協定を希望される対象の皆様は農政課へ早めにご連絡下さい。

平成25年度実績

協定名：平瀬町ほか8集落  
 協定参加者：143名  
 協定農用地：急・緩傾斜  
 協定面積：290374㎡  
 交付金額：2966662円

問 甲府市役所農政課

TEL 298-4836



中山間地域等直接支払制度の対象となっている農地

### 甲府市農業賞 上今井町 今井茂樹様

平成25年度の甲府市農業賞は、上今井町の今井茂樹さんです。11月9日開催の第40回甲府市農林業まつり式典において、直接、宮島市長より表彰されました。



今井さんは先進的なイチゴ栽培をはじめモロコシのハウス栽培の導入、花卉栽培の普及・ブランド化など、水稲・野菜・花卉を組み合わせた複合経営のモデル的農家として、地域農業の振興・維持に尽力されてきた多大な貢献に対して、榮譽が授与されました。今後とも本市農業の発展に、御指導賜りたいと存じます。

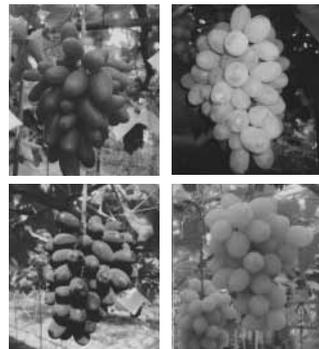
### 新嘗祭献穀に際して 下今井町 佐野安男様

昨年10月24日、甲府市より推薦された佐野安男さんが献穀者として、宮島雅展甲府市長随行のもとに、皇居賢所献上の間にて、各県代表と共に献納式に参列、1.8の献上米を拝納されました。献納式終了後、新嘗祭が執り行われる神嘉殿を拝観・御会釈に臨まれました。天皇后両陛下より作柄状況について御尋ね御言葉があったそうです。佐野さんより「関係の皆様によって無事上納できました事御礼申し上げます」とのご報告がありました。



左端：甲府市長 左：佐野夫妻 右：渡辺夫妻 右端：鳴沢村長

### 葡萄新種開発について 落合町 米山孝之様



左上：シャイニーレディー  
右上：シャワーマスカット  
左下：黒いアルファ  
右下：ウィンディーサマー

「ベニバラード」を育種開発した米山農園（米山孝之）さんがこの度「ウインディー」「シャイニーレディー」「シャワーマスカット」の4品種が農林水産省に品種登録されたので紹介します。いずれも登録品種「バラード」や「黒いバラード」と欧州系の高級品種「マスカット・オブ・アレキサンドリア」を交配し、早生で大粒、糖度の高い品種です。

# 農感記 第三十集

## 時代と共に変わる生活環境

貢川二丁目 花形 満寛



貢川一・二丁目（旧下河原町）は甲府市の最西部に位置し、過去においては昭和八年から四十七年の間、山梨の農業の先進農業施設として、山梨県立農業試験場が営まれていました。当時の地域はほとんどが田畑だけの農業専用地域でした。そのような生活環境の中で東に位置する貢川小学校の下校時等には、毎日の様に試験場の中に有る大木に登り、時には作物の栽培されている圃場に入ったり

して悪戯を重ねる度に怒られながら育った頃が、今になっても鮮明に思い出されます。

その後時代の変革と共に農業試験場は移転し、その跡地には県立美術館が、その後県立文学館が開館され両館ともに年間を通じて様々な催しが開催されています。敷地内には大きな樹木もあり地域住民の憩いの場所となっております。私たちの地域も市街化地域となり、農地は減り農業後継者は少数ですが、遊休農地も見受けられ農業委員としても大変危惧するところだと思います。この点については特に微力ながら改善に努力したいと思っております。

時代の遍歴とともに農業中心の地域から、芸術・観光の一大拠点となり生活環境も大きく変わりました。

美術館には、余りにも身近なため開館から36年経過しますが、未だ数回しか入館したことが無い次第です。

入館していただくと施設をはじめ内容の良さが解りますので、多くの皆様に足を運んでいただき、鑑賞することで文化芸術の良さを改めて発見してみたいかがでしょうか。

## 農と脳

下曽根町 宮沢 幸洋



梅一輪、一輪ほどの暖かさ（服部嵐雪）、早くも草花が芽吹く季節となりました。

もろこし栽培農家は種まきの真つ最中で二重・一重トンネルを終え、これから六あきトンネル、露地栽

培へと移っていくところで

す。

昨年は4月に入り12日、22日の想定外の低温による凍霜害に遭いもろこし農家は散々な目にあい、また果樹栽培農家では夏の異常気象に振り回され、特にモモ、スモモは大変に苦勞の多かつた年でもありました。それでも昨年は昨年、今年は今でもできつと良い年になることを信じて農業に精を出しているところです。

私は40年余り会社勤めをして退職後農業を始めて9年目になる高齢新規就農者として初歩からの農業です。

就農当初は先輩農家の作業方法を見よう見まねで行っていたがやはり限界に突き当たってしまいました。そこで作業手順、施肥等諸々の相談をする中でメネモ等を取りながら作業実践をすることにしました。その中で明日はこれを行うことにしよう、さらに計画を立てて来月についてはこの範囲までの構想を練ること

にしよう、更には来年度に向けて長期的な事業について確立して実践すべしと、脳が活気付き農業に対する意欲が満々と湧いております。

また、農業ばかりでなくそれらに付随する内容で、地元の大勢の方々と話をするにより地域の様子が今まで以上に掌握できるようになりました。

こういう時の脳の働き（わくわく感）は、明日遠足に行く子供のようなものではないかと思えます。もちろん子供の脳は日々色々なことを経験して大きく発達します。

しかし、私の脳の場合は、年齢とともに衰えることなく現状維持でいてくれたらと思っております。

先日、「じいじの作った野菜は美味しいね」と孫に褒められました。

ますます（わくわく感）がつのってくる今日この頃、いつまでも健康で農業を続けられることを願っているとあります。

耕作放棄地解消の取組み

右左口町七覚地区では、地域周辺に広がっている耕作放棄地を解消し、住み良い地域環境を整備するため、「七覚むらづくり協議会」を結成して様々な活動を行っています。中でも、解消した耕作放棄地を利用して、住民総出で蕎麦の種まきをし、秋には小学生から高齢者まで自治会館に集まり「そばまつり」が行われました。子供たちのそば打ち体験や、市内大学生によるジャグリングを見学して、地域の方々の交流が図られました。



甲府市賃借料情報

平成25年1月から25年12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準は、左記のとおりになっています。

※1 データ数は集計に用いた筆数です。

※2 金額は、算出結果を四捨五入して100円単位になっています。

※3 表中の数値は、平均額±70%を逸脱するデータは除いています。

賃貸借を行う際の参考にしてください。

(円/10a当たり)

作物区分		甲府市平均	旧甲府市(平坦地)	旧甲府市(山間地)	旧中道町
水 稲	平均額	11,900	12,000	-	10,700
	最高額	20,000	20,000	-	17,700
	最低額	5,500	5,500	-	3,600
	データ数	59	48	-	11
野 菜	平均額	11,200	12,300	-	10,400
	最高額	20,000	20,000	-	20,000
	最低額	4,700	4,700	-	4,800
	データ数	96	40	-	56
果 樹	平均額	19,300	20,200	18,600	6,700
	最高額	35,600	35,600	33,700	11,600
	最低額	8,000	10,000	8,400	3,800
	データ数	98	66	21	11

大雪被災農家の支援を要請

農業委員会では、3月3日、先の記録的大雪による被災農家の再建に係る支援について、市長と市議会議長に要請いたしました。

特に被害の大きいハウス栽培農家に対し、営農意欲が持続されるような農家が求める支援策の早期実施を要請いたしました。



市長に要請書を渡す塩野会長

農業臨時雇賃金等標準額について

平成26年度農業臨時雇賃金等標準額について、4月中にJA甲府市・市関係機関の窓口配布いたしますのでご利用ください。

表紙写真の紹介

桃の摘花作業  
上曾根町地内の農園で、桃の摘花作業に勤む園主の様子です。

小正月行事

小正月行事は、右左口町宿地区で毎年1月の第二週に育成会で行っている「どんど焼き」の様子です。

編集後記

編集委員の皆様特に農感記へのご寄稿及び写真の提供、さらに取材に応じて下さいました方にはご協力いただきましたこと誠にありがとうございました。

農業者年金に加入しましょう

農業者年金は、国民年金だけでは不十分な老後の生活費を農業者が年金の形で受給できるように設けられた公的な年金制度です。